

2008年度プロセス設計発表会スケジュール

2008年7月11日(金)

京都大学桂キャンパス 9:40-16:40 電気系大講義室(A1-001)

時間	発表者	タイトル
(司会：鈴木哲夫先生)		
9:40-10:00	4 赤塚拓也, 池山裕介, 石丸真吾	ニトロベンゼン法を用いたアニリンの製造
10:00-10:20	4 井上博貴, 森直之	メタンの水蒸気改質による水素製造プロセス
10:20-10:40	6 奥村修平, 木谷聡志, 山形岳	水蒸気改質法を用いたメタンからの高効率水素製造
10:40-11:00	6 田積皓平, 西中智哉	グリセリンから乳酸の製造
11:00-11:20	2 鈴木淳也, 西野嵩啓	メタノールからのホルマリン製造プロセス
11:20-11:40	2 森健吾, 吉田瞬, 城下拓也	HAP触媒によるn-ブタノール合成プロセスの検討

(昼食 11:40 - 13:00)

(司会：長谷川功先生)

13:00-13:20	8 谷川伸, 萩本陽和, 福田貴史	アクリロニトリルの製造
13:20-13:40	8 小西悠吾, 井上雄介	天然ガスを用いたメタノールの生産
13:40-14:00	1 熊谷拓也, 宮川竜平	メタノール合成プロセス
14:00-14:20	3 高石雄太, 西田篤志, 藤墳大裕	CO ₂ 含有天然ガスを利用したメタノール製造プロセスの設計
14:20-14:40	3 川嶋祥太, 坂田武昭, 吉野谷拓哉	エチルベンゼンの脱水素によるスチレンモノマーの製造

(休憩 14:40 - 15:00)

(司会：丸山博之先生)

15:00-15:20	9 川口久文, 成田洋一	エチルベンゼンの脱水素によるスチレンモノマーの製造
15:20-15:40	7 金尚弘, 辻勇斗, 中村尚登	エチルベンゼンの脱水素化によるスチレンモノマーの製造
15:40-16:00	7 西山奈津美, 佐々木啓伍	エチレン製造プロセスの設計 一省エネ化を目指して一
16:00-16:20	5 井口奈保美, 足立哲子	触媒を用いた重油の熱分解プロセス

(司会：加納学先生)

16:20-16:40	鈴木先生(東洋エンジニアリング)による講評	
-------------	-----------------------	--

- * 発表時間 **14分**, 質疑応答 **5分**, 機器切替 **1分**.
- * 液晶プロジェクターを使用し, スクリーンは1つだけとする.
- * 各グループでパソコンを用意すること. 事前に動作確認をしておくこと.
- * 他のグループの発表も必ず聞くこと. 発表会において出欠を確認します.

- * レポートは回覧・製本するので, 必ずページ番号を入れること.
- * レポートの表紙にはタイトルと氏名の他に, キーワードを日本語と英語でそれぞれ5個ずつ書くこと.
- * レポートは表紙を貼付した封筒(角2サイズ・マチなし)に入れて, チェックリストと共に, **7月18日(金)16時**までにPSE研スタッフ室(A4-122)に提出すること.